

国立大学法人東京医科歯科大学客員教授等選考規則の運用

令和 2 年 5 月 2 8 日
制 定

（目的）

第 1 条 この運用は、国立大学法人東京医科歯科大学客員教授等選考規則（以下「規則」という。）第 2 条第 4 項に基づき、客員教授等の選考基準等に関し、必要な事項を定めるものとする。

（選考基準）

第 2 条 規則第 2 条第 3 項に規定する学長が特に必要と認めた客員教授等となることのできる者は、本学への貢献が期待でき、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 本学の寄附講座教授等の役職を経験した者
- (2) 大学において教授の経歴のある者
- (3) 前各号と同等の能力を有すると認められた者

（選考手続）

第 3 条 規則第 2 条第 3 項に規定する学長が特に必要と認めた客員教授等の選考手続については、提案者が理由書（別紙）を提出のうえ、役員会の意見を聞いて、学長が行うものとする。

（雑則）

第 4 条 この運用に定めるもののほか、客員教授の名称付与に関し、必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

この運用は、令和 2 年 5 月 2 8 日から施行する。

別紙（第3条関係）

年 月 日

理 由 書

国立大学法人東京医科歯科大学長 殿

（提案者）

所属・職名

氏 名

この度、下記の者を、国立大学法人東京医科歯科大学客員教授等選考規則第2条第3項に基づき、客員〇〇として提案いたしますので、よろしくお取り計らい願います。

記

1 候補者について

氏名・年齢	
現 職	
略 歴	学歴（※大学から記入）
	----- 主な職歴
学位・免許	
主な業績等	
備 考	

2 選考理由

--

3 名称付与期間

年 月 日～

年 月 日